

《『防潮堤かさ上げ工事』 鋼管杭の建込みが始まりました》

防潮堤のかさ上げ工事は、平成25年5月の着工以来、地盤改良、鋼管杭を建込むための作業構台の設置などを進めてきましたが、4月下旬より鋼管杭の建込みを開始しました。鋼管杭は、上杭と下杭の2段組みとなっており、現在は下杭部分の建込みを行っています。

今後とも安全第一に工事を進め、さらなる安全性向上に取り組んでまいります。



鋼管杭を海上輸送

発電所岸壁に陸揚げ



写真の鋼管杭は、直径 2.5m
長さ17.5m
重さ37.5 t



トレーラーで陸上輸送



鋼管杭を大型クレーンで吊り上げ、建込む



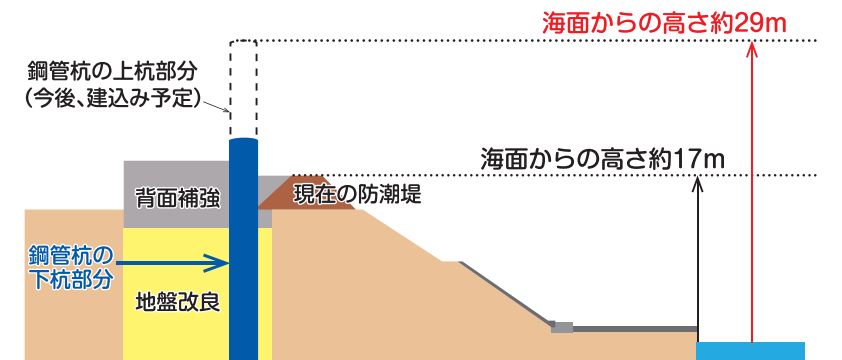
鋼管杭の建込みスペースを掘削



鋼管杭を建込むための作業構台

防潮堤かさ上げ工事の概要

現在の高さ約17m(平成24年完成)の防潮堤を約29mまでかさ上げするもの。防潮堤の構造は、168本の鋼管杭と遮水壁からなる鋼管式鉛直壁とセメント改良土による堤防で、総延長は約800m。



注)高さは東北地方太平洋沖地震の影響で発電所の敷地が一様に1m沈下したことを考慮した数値

《原子力防災訓練を実施しました》

5月20日、東京電力福島第一原子力発電所の事故を踏まえた安全対策の有効性を確認することなどを目的に、大地震による原子力災害を想定した原子力防災訓練を実施しました。

当日は、発電所所員、協力企業社員あわせて約400人が参加し、通報連絡、運転操作、電源・冷却各機能の確保など10項目以上の訓練を実施し、緊急時の対応を確認しました。

当発電所では、今後とも、安全対策を着実に進めるとともに、様々な訓練を継続して実施することにより、発電所の安全性をより一層高めてまいります。

現場偵察用ロボット操作訓練

重大事故発生時には、事故の拡大防止を図るため、速やかに建屋内の状況を確認する必要があります。

過酷な環境の中では、人間に代わって遠隔操作のできるロボットによって設備の状況や放射線量などを調査します。



女川原子力PRセンターからのお知らせ

「ローズガーデンフェア」開催!!



6月14日(土)から7月6日(日)まで(6月16日(月)は休館)、女川原子力PRセンターにて「ローズガーデンフェア」を開催します。

同センター内スイートガーデンでは、1年を通して様々な植物を楽しめますが、特にこの時期は、数十種類ものバラが見頃を迎えます。

期間中、「ミニバラを使った寄せ植え教室」(事前予約制)や、ご希望の方には、バラをバックに撮影した、記念写真のプレゼントもあります。

皆さまお誘い合わせの上ぜひお越しください。



イベント内容

★ミニバラを使った寄せ植え教室

事前予約制
(各日先着30名)

- 開催日: 6/15(日)・6/22(日)・6/29(日)・7/6(日)
- 開催時間: 11:00~12:00
- 開催場所: 女川原子力PRセンター <1F: 大ホール>
- 参加費: お一人さま/500円(教材代として)
- 申込方法: お名前、参加人数、電話番号を電話にてご連絡ください。
- 連絡先: 女川原子力PRセンター
TEL: 0225-53-3410

★バラをバックに記念撮影 (写真をプレゼント!!)

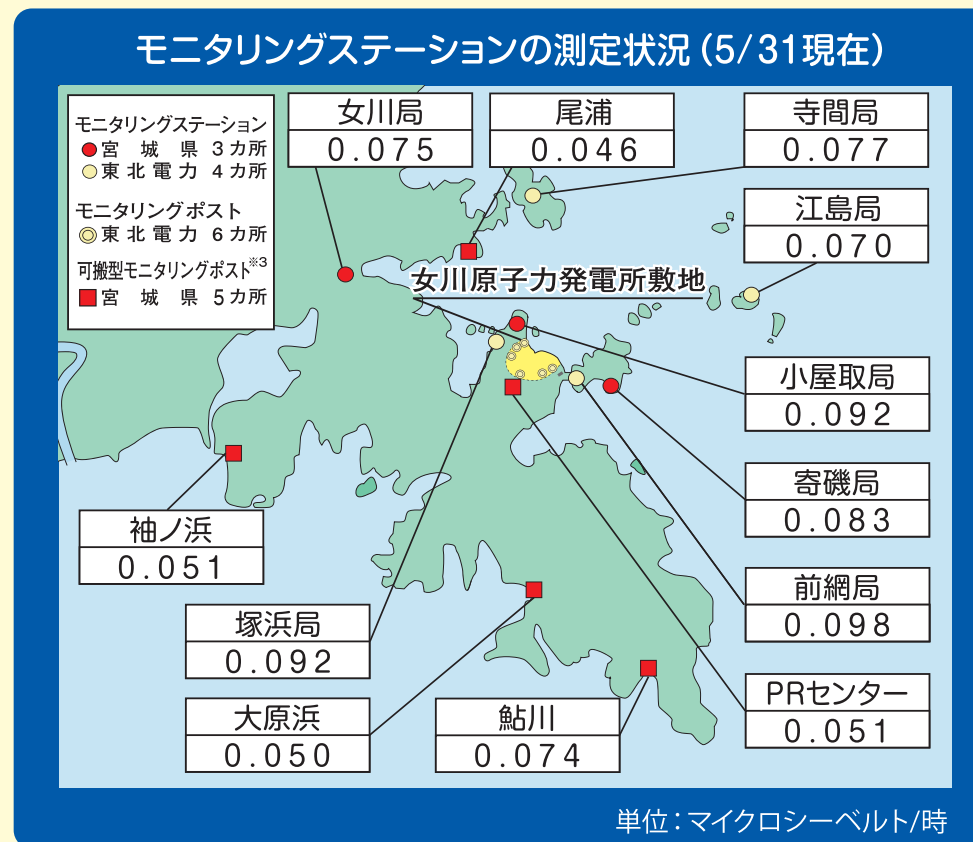
- 開催期間中の毎日。10:00~16:00 (休館日の6月16日(月)を除く)



《女川原子力発電所周辺の放射線量は安定しています》

女川原子力発電所周辺の放射線はモニタリングポスト※1やモニタリングステーション※2で測定・監視しており、その測定値は宮城県および当社ホームページで公開しています。

発電所敷地内に設置してあるモニタリングポストの現在の測定値は、最大で0.066マイクロシーベルト/時程度で安定しており、健康に影響を与えるレベルではありません。



- ※1 モニタリングポストは発電所敷地周辺の環境放射線を測定しています。女川原子力発電所の敷地境界には6基のモニタリングポストが設置されており、その最小値と最大値について、東北地方太平洋沖地震の発生日の値、それ以降で最大値が測定された日(平成23年3月13日)の値、1年後、2年後、至近3カ月の値を掲載しています。
- ※2 モニタリングステーションは環境放射線に加えて気象データを測定しています。
- ※3 宮城県では、震災により測定不能となっているモニタリングステーションの代替として、可搬型モニタリングポストによる測定を行っています。
- ※4 東京電力福島第一原子力発電所からの放射性物質の放出に伴い測定されたもので、測定された時間は約10分間です。

モニタリングポストの最小値と最大値

年	日	測定値 (μSv/h)
平成23年	3月11日	0.027~0.064
	3月13日	1.8~21※4
平成24年	4月1日	0.063~0.098
平成25年	4月1日	0.055~0.076
平成26年	3月1日	0.047~0.067
	4月1日	0.046~0.065
	5月1日	0.045~0.071
	5月31日	0.047~0.066

単位: マイクロシーベルト/時